

教科名	工業（土木）	科目名	課題研究
科目の目標	工業に関わる課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、統合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育てる。		
履修学年	3学年	学科・コース	土木
単位数	3単位	授業形態	グループ別・実験・実習
教科書	なし	副教材等	自作プリント・テキスト等
1 学習の目標	<p>自ら課題を設定し、自ら調査・研究・学習して課題の解決を図る。 グループ他者との協力の中、論理的な議論を行い協調性を磨き、社会の一員となる態度を育てる。 課題解決の方法・手段を模索し、計画・実施・整理・判断等の能力を育てる。</p>		
2 学習内容と進め方	<p>基本的に「テーマ」の希望アンケートを取り、実施したい内容と施設設備・予算・担当教員の見通しをつけ、各「テーマ」班ごとに分かれ実施する。 ただし、課題研究のテーマが偏ったりした場合は、「設計班」「施工班」「アスファルト班」「土質班」「CAD班」「コンピューター班」等に分かれ、実施内容を担当教員にアドバイスをいただき、班で相談し、決定する。班員で実施計画を立て、これに基づき進めて行く。</p>		
3 学習の留意点	<p>学習の進度が班によってそれぞれ違います。担当教員との報告・連絡・相談を密にしていく必要がある。 規模・予算・工期・書物等を早めに担当教員に相談し実施する。</p>		
4 評価の方法	<p>「意欲、主体性、創造性、学習の過程を重視する。たとえ未完であっても、その原因を追求し努力していく態度、活動観察による評価、製作物、提出物による評価を組み合わせ総合的に評価する。職業資格取得に関する課題研究は、取り組み状況、模擬試験・資格試験等の結果を参考とする。生徒の自己評価・相互評価をとり入れた総合評価とする。」</p>		
5 授業計画			
月	単元	学習内容	学習のポイント（考査等）
4月	ガイダンス	この時点では《未定》	「課題研究」の目的の把握 「課題研究」の目標の設定 3年間の学習活動を集約することが大切である。 作業計画、時間の有効活用、段取り、後始末が重要になる。 自己評価・相互評価
8月		オリエンテーションを実施。 おおまかな「テーマ」の決定及び「テーマ内容」による班編制の決定	
10月		班員と担当教諭による「課題研究の内容」（細部）決定	
12月		「課題研究」開始	
1月		「課題研究」終了 発表会	